

桜の花が終わり、八重桜がわずかに残っているこの頃、木々の新芽が美しく感じるのです。すでに藤の花が野山をおおっています。愛する桜草は最後の美しさを見せてくれています。増し土は終わっていますか。これからまた、あるから油断しないで株元の様子を調べてみましょう。

花が終わったら、実をつけさせないように摘花が必要。花があると惜しい気がしますが、花茎の上方から切り取ること。

施肥、花後薄い液肥を与えましょう。

灌水、5月晴れのよい天気が続くと旺盛に茂ってきますから多量の水分が必要です。十分に水を与えて下さい。

日よけ、寒さには強いが、暑さに弱い性質ですから、夏季には日よけをするか、半日蔭に移してください。



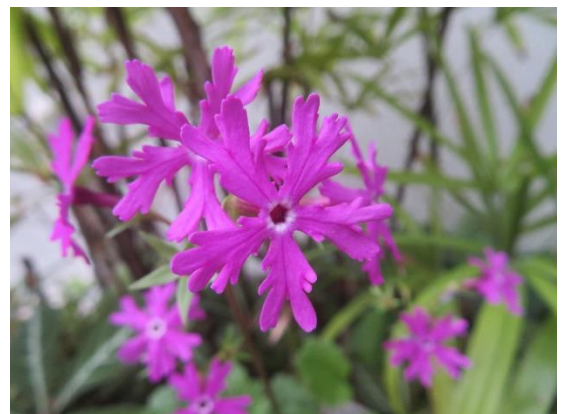
義信さんのプランター植え、豪華に見えますね。酔美人と月の都 上2まい



宏明さん 八重花
桜川 気品を感じます



右は 小岩桜
野生のさくらそう
金時山には多く自生しておりますが
登山道に一輪だけ
さいていてビックリ 盗まれるかと
心配です。



赤蜻蛉 花卉が細く荒く切れている特長